Sound Create Times

2009.October

待望のフラッグシップとなる 驚異のモノラルパワーアンプ

TRIGON MONOLOG

MONOLOG
¥1,596,000(税込)/ペア

ドイツの新鋭ブランド「トライゴン」。元々有名オーディオメーカーに在籍していた、R・コルムゼーとR・レッデマンによって設立されたのが13年前。オルトフォンの代理店をしていた友人に、オルトフォンに合うフォノイコライザーを作ってくれないかと頼まれ誕生したのが、処女作「バンガード」。たくさんのアナログファンに好まれ、それを機にメーカー製の3分の1、せめて2分の1の値段で満足度の高い製品を!とアンプ作りを始め、その1号機となったのが現行商品のプリアンプTRV100とパワーアンプTRE50。このコンビは少々地味でも玄人好みの音調で、一部の音楽ファンに根強い人気を得ています。

現在までに発売されているパワーアンプは全てモノラル構成で、これは"S/Nとセパレーションの良さ(もちろん低価格で!)"に重きを置いた設計思想の結果。

トライゴン製品の中に、プリメインアンプ「ENERGY」があり、これが唯一のステレオ構成。先に述べたトライゴンが重視する音づくりのポイントをそのままステレオ構成として完成させるまでに約5年の年月がかかったそう。一切の妥協を許さずにつくられたプリメインアンプは、エネルギッシュで芯のある骨太サウンドで定評を得ており当店でもお勧めのプリメインアンプの1つです。

そして今秋、待望のフラッグシップとなるパワーアンプ「MONOLOG(モノローグ)」が登場しました!

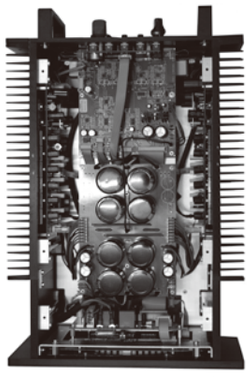
サウンドクリエイトに到着して早々、B&W 801D、ウィルソンオーディオ、ピエガCL120Xをドライブ。まず驚いたのが801Dの鳴りっぷり。低域から高域までバランス良く壮大に鳴り渡り、これまで耳にした801Dとは全く違った表情を見せたのです。CL120Xではウィーターの特色が主張しすぎることなく存分に発揮され、チタンドームツィーターを"夜空に煌めき降り注いでくるかのような星"と例えるならば、CL120Xのリボンツィーターは"澄みきった青空に天高く伸びわたる一筋の雲"。

どのスピーカーをとっても、初めて素顔を見た気持ちになり、と同時に自然なバランスを出すことがいかに大切で難しいかを感じました。

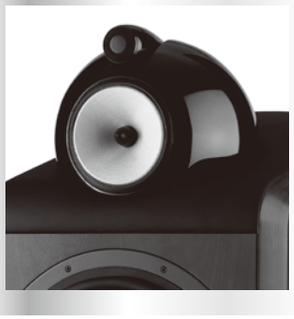
そして全てに共通した印象は、素晴らしく音楽的であること。クラッシック大編成においては、ディテールを探ることを忘れ、目前で繰り広げられる演奏に思わず目を閉じて聴き入ってしまうのです。

"再現"という枠を超え"表現"力に長けており、ボーカルや主旋律の微塵も揺るがない音像定位と立体的なサウンドステージがモノローグによって展開します。首尾一貫してリアリティーを追求するトライゴンの集大成であり、モノブロックパワーアンプのリファレンス機といえるでしょう。

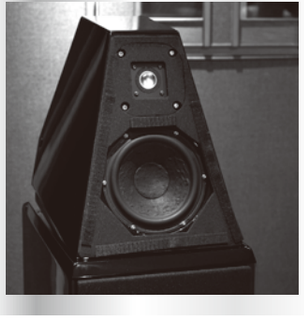
このアンプを試聴して思うこと…、普通のハイエンドアンプメーカーがこのクオリティーで作ったらさていくら位になるのでしょう!?同じくドイツのアンプメーカーOCTAVEのジュビリーモノは言葉に現わせないほど素晴らしいですが…。恐るべしドイツです。



MONOLOG 内部写真



B&W 801D



Wilson Audio

PIEGA CL120X

OCTAVE という遊び心

「高S/N」「圧倒的なドライブ力」――今まで真空管アンプで得ることの出来なかった特質を備え、定評のあるOCTAVE。質感の高さ、音楽性の素晴らしさは当然のことながら「真空管を差し換えて楽しむことが出来る」こともこのブランドの大きな魅力です。ドライブするスピーカーによって、あるいは環境やお好みによって、パワー部の出力管を3、4種類の真空管に変更可能。バイアス調整も自身で行える稀有な存在です。エントリーモデルとして評判の高いプリメインアンプV40にはEL34、上級機のV80には6550が付属されますが、いずれも両方の真空管及びKT88や6L6への付け替えも可能。EL34の小気味のよい鳴り方、中域が厚めな6550、ダイナミックに鳴らしたければKT88。現在到着を待っている6L6。どんな音になるのか楽しみです。もちろん由緒あるヴィンテージチューブに付け替えることも可能です。

これもOCTAVEオリジナルのトランスや、回路設計が素晴らしいから。

真空管の音色だけに頼ることなく、しっかりとしたOCTAVEの音色が核にあるからなのです。1台で3種類も4種類も音色を楽しめるという拡張性の高さに加え、別売の強化電源を合わせたら鳴らせないスピーカーはありません。音楽的にもオーディオ的にも面白い。1つのアンプで何種類も楽しめる、こんな「遊び心」を兼ね備えたアンプはOCTAVEにおいて他にありません。

サウンドクリエイトでは、真空管を変更してのご試聴やデモンストレーションも承っております。また、付属の真空管とは異なる真空管でのご納品も可能です。

6550

中域が厚めでバランスのとれたサウンド

KT88

ダイナミックな鳴り方。大型スピーカーなどトルクの必要なものに合わせたい。

V40SE ¥588,000 に搭載されるのは EL34。

LINN 製品電源ニュース

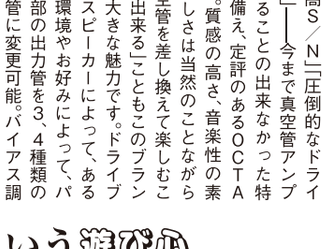
LINN発電源関連2大ニュースのご紹介です。まず1つ目は、LINN製品に留まらずあらゆるシステムのアップグレードに貢献するライントランス「PURiFi(ピュリファイ)」について。プレーヤーなどの入力機器とプリアンプ間にラインケーブルで接続して使用するもので、デジタルノイズをカットするためS/Nが良くなり輪郭が明瞭になりかつ深々とした音になります。サウンドパフォーマンスを向上させる魔法のようなサウンドボックスです。DSが発売されてからあくなきノイズ除去が課題となった日本の環境において、LINNの解答はフラッグシップ機KLIMAX DSにありました。

KLIMAXのみに搭載されたトランスを備えたアナログ出力段がヒントとなって完成したのがPURiFi。店頭ではDS MCintoshなどのCDプレーヤーでも大きな効果が得られることを確認しています。

2つ目は、現在ほとんどの製品に搭載されているスイッチモード電源の全面的なリニューアル。新電源「ダイナミックパワーサプライ」は目を見張る効果が得られ、名前のごとくダイナミックにワングレードもツーグレードも上のクオリティになりました。以前LINNのアンプやDSを聴かれ、もう一歩…と感じられたハイエンドユーザーの方は是非もう一度聴かれてみてください。

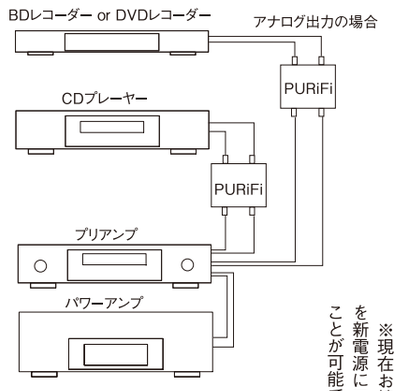
新MAJIK2100で大抵のスピーカーは満足いく鳴り方をしてくれるに違いありません。

※現在お持ちのLINN製品を新電源にアップグレードすることが可能です。



ダイナミックパワーサプライ　1台¥84,000
(2台以上のご注文にはセット価格をご用意しています)

▼PURiFi の接続例



▼PURiFi背面写真

PURiFi ¥157,500

TRIGON、OCTAVE、LINN、全ラインナップご試聴いただけます。
試聴予約も承っております。
ご希望の機種がございましたらお気軽にお問合わせくださいませ。

【取り扱いブランド】
LINN / PIEGA / B&W / Sonus faber / JBL / ELAC / VERITY AUDIO / Davone / Anthony Gallo / HARBETH / Mark&Daniel / VIENNA ACOUSTICS / OCTAVE / McIntosh / TRIGON / NuForce / N-mode / QUADRASPIRE…etc

SOUND CREATE
〒104-0061東京都中央区銀座5-10-6　第一銀座ビル7F
0120-62-8166　URL：www.soundcreate.co.jp
12:00～19:00　毎週火曜日/第2月曜日(ex.祝日)
地下鉄銀座駅A3出口より徒歩3分